

直轄診断「秩父橋」を実施しました

～「道路メンテナンス技術集団」の一員として職員を派遣～

令和元年8月6日に、埼玉県秩父市が管理する秩父橋にて、埼玉県内では初となる直轄診断が行われました。

手交式では道路メンテナンス技術集団の荒川リーダーから秩父市の久喜邦康市長に派遣通知書が手渡され、当日は、橋梁点検車を用いた近接目視、および、潜水土による橋脚基礎の洗堀の調査、試験片採取による床版コンクリートの状況確認等を実施し、点検に基づく調査報告を行いました。



荒川リーダー（道路メンテナンス技術集団）から秩父市・久喜邦康市長に派遣通知書を手交



橋梁点検車を用いた近接目視の状況



潜水土による洗堀調査の状況



当日の調査報告

【道路メンテナンス技術集団メンバー】

関東地方整備局 関東道路メンテナンスセンター長(リーダー)

道路部道路構造保全官2名

大宮国道事務所総括保全対策官

国土技術政策総合研究所道路構造物研究部橋梁研究室長

国立研究開発法人土木研究所構造物メンテナンス研究センター上席研究員